



たちばなっ子

“学校大好き、友だち大好き、先生大好き”



橋小学校だより
令和6年8月6日
学校長 寺田 邦子 橋小 HP

「親子の手紙」へのご理解とご協力をいただきありがとうございました。どの手紙も心温まるものばかりでした。今年度は親子の手紙を1～4年生で取り組み、5、6年生は「家族のきずな工ッセイ」に取り組みました。いくつか紹介します。

◎大人から子どもへ（母）
「今日のご飯はなんに？」といつも楽しみにしていてくれて、「美味しいよ」と食べててくれる笑顔がママの幸せだよ。これからも美味しいご飯たくさん作るね。たくさん食べて大きくなあれ！

◎子どもから大人へ（1年）
いつも、ここをこめて「はんつくりってくれてありがとう。またおいしい」はんつくりね。

◎大人から子どもへ（母）
お手紙を書いてくれてありがとうございます。ままの「はんいつもおいしくって食べててくれてうれしいよ。本当はにがてな食べものの日でもがんばって食べててくれるのしつてるよ。ままもおかしいしょにつくるのだいすき。

◎子どもから大人へ（2年）
まま、おいしい「はんをつくつてくれたりいっしょにおかしをつくってくれてありがとう。だいすき。またいっしょにおかしづくらしがうようね。このたがみ、なくさないでね。

◎大人から子どもへ（父）
じいちゃん、いつもありがとうございます。朝、ハイタッチをして声をかけてくれて元気をもらえるよ。おこられて元気がなかつた日も、じいちゃんのおかげでがんばろうと思えるよ。じいちゃんはパワーをくれます。

◎子どもから大人へ（4年）
いつもなら「はんこ」といふて野球をはじめて4ヶ月、君と一緒に練習できる時間はパパにとってもかけがえのない時間だよ。君がどんどん上手になつていくから、ついついたさんのことを伝えてしまつていたね。これからも一緒に練習しようね。

◎子どもから大人へ（3年）
パパ、いつもお休みのときあそんでくれてありがとうございます。あと、おじえてくれるのはいいけど、一回にいろんなことを言わるとわからなくなるから、話すときは一つにしてね。いつか、2ベースヒットを遊ぼうね。

◎大人から子どもへ（祖母）
きよ年よりもことし、そしてらい年と大きくなっていくのがとてもうれしいです。字がかけたり、けいさんができたり、ピアノもじょうずにひけて、とてもうれしいです。あなたにあえたことがうれしいです。

◎大人から子どもへ（2年）
いつもなら「はんこ」といふて野球をはじめて4ヶ月、君と一緒に練習できる時間はパパにとってもかけがえのない時間だよ。君がどんどん上手になつていくから、ついついたさんのことを伝えてしまつていたね。これからも一緒に練習しようね。

◎子どもから大人へ（3年）
お父さんへ、野球の練習ほぼいつも見に来ててくれてありがとうございます。あと、おじえてくれるのはいいけど、一回にいろんなことを言わるとわからなくなるから、話すときは一つにしてね。いつか、2ベースヒットを遊ぼうね。

祖父母への感謝（6年）

私は、祖父母へ感謝していることがあります。それは、日々のことです。私の父と母は共働きでいつも夜遅くに帰ってきます。帰つてくるまで祖父か祖母が毎日家にいてくれます。祖母は、学校にほぼ毎日迎えに来てくれて、おいしい晩ご飯を毎日作ってくれて、いつも習い事の送り迎えをしてくれます。特に、祖母の作る晩ご飯はとてもおいしいです。中でも祖母の作るからあげは、友だちが家に何度も食べに来るほどの料理でとてもおいしいです。

また、祖父は算数が得意なのでわからぬい算数の宿題などを教えてくれます。祖父のおかげで苦手だった割合の問題も解けるようになりました。

私は、私のことをいつも支えてくれて大切に思つてくれている祖父母が大好きです。いつも本当にありがとうございます。これからもよろしくね。

ひいおばあちゃんとの思い出（5年）

小さいころから、遊んだり話したりしてくれたひいおばあちゃん。輪島に住んでいるときに虫をつかまえたり、遊んだりしたのが楽しかったです。

元旦の地震で、野々市のいとこの家に避難してきました。避難してすぐは、元気がありませんでした。でも、いろんなお話を少しづつ元気になりました。元気になって野球の試合も見に来てくれました。おばあちゃんが

「上手になったね。」

と言つてくれてうれしかったです。

これからも野球を見に来てほしいです。野々市でもたくさん思い出を作りたいです。



～学校閉庁日についてのお願い～

8月13日（火）～8月16日（金）は、学校閉庁日となり教職員も不在となります。万一緊急に連絡がある場合は、下記に連絡ください。

川北町教育委員会代表電話 （TEL 277-1151）

土日祝日については、役場にお願いします。（TEL 277-1111）